

✿ 毎月23日は「福岡市 子どもと本の日」です ✿

～ 子どもの読書活動を推進しましょう ～

□ 年度末～次年度へ向け、「第4回 学校司書研修会」が行われました！

本年度も残り少なくなりました。次年度に向けた準備で、また忙しくなりますね。

先日、市立中学校の学校司書さんたちを対象に、第4回学校司書研修会が福岡市立東光小学校で行われました。今年度の学校司書としての活動を振り返り、成果と課題について互いに協議しながら、次年度の取り組みに活かそうとするものです。当日は、福岡市学校

図書館支援センターからも、2名の支援員が出席しました。



研修会の開始にあたって、参加の学校司書さんたちに、福岡市教育委員会から、日頃から子どもたちの読書活動推進に尽力いただいていることへの感謝と、今後とも一緒に知恵を出し合いながら、本に親しむ子どもの育成を図るために、さらなる協力をお願いの言葉が述べられました。(写真左)

続いて、担当の平川主任指導主事から、平成27年度のまとめと、28年度に向けた取組みの方向について話がありました。(写真右) その中で、あらためて

「学校図書館の運営は、学校長の方針のもと、司書教諭が中心となって組織的・計画的に運営するものだが、そこに学校司書が連携することで、より一層の活性化を図ること」の重要性、さらにこのことをふまえ、司書教諭と学校司書の連携状況について、具体的な説明がありました。そこで、27年度の課題として、①司書教諭との連携の強化、②学校図書館運営方針の明確化、③生徒会・図書専門委員の活動の活性化があげられました。



グループ協議(写真左)では年度内に済ませておくことや、効果的だった取組み等について情報交換が行われました。後者の話題では、先生方とのコミュニケーションのための方策として、先生方向けにおたよりを出していることや、校内放送を活用した新刊本の紹介、さらに委員会活動での取組みで成果が見られたことなど、どのグループも最後まで活発に協議が進められていました。

□ 役に立つサイトの紹介 < これまでに紹介したサイト一覧！ >

年度末にあたり、平成 26 年度・27 年度の「福岡市子どもと本の日」通信で、これまでに紹介してきた「役に立つサイト」をまとめてみました。ぜひ、ご活用ください。

- 1 「**国立国会図書館国際子ども図書館**」 <http://www.kodomo.go.jp>
我が国初の国立の児童専門図書館。「児童サービス・学校関係者の方へ」というコーナーの「関係機関等リンク集」「キッズページリンク集」は特に要チェックです。
「国際子ども図書館調査研究シリーズ」はぜひ授業のヒントに！
- 2 **文部科学省「学校図書館」** http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/dokusho/
学校図書館に関する文部科学省の施策や資料・事業の取り組みがすべてわかります。
「学校図書館を活用した取組事例集」（平成 22 年度～24 年度分全 6 冊）は読書活動に、また授業に、大いに参考になります。
- 3 **文部科学省「子ども読書の情報館」** <http://www.kodomodokusyo.go.jp>
先生方だけでなく、子どもの読書活動に携わる多様な関係者が広く活用できる情報が満載です。上記の事例集はもとより、都道府県別に検索できる「全国の実践事例の紹介」「推薦本を探すコーナー」など、読書活動のヒントがいっぱいです。
- 4 「**先生のための授業に役立つ 学校図書館活用データベース**」
<http://www.u-gakugei.ac.jp/~schoolib/>
文部科学省のプロジェクトとして、東京学芸大学の学校図書館運営専門委員会が、作成・運営しているサイト。「授業事例を探す」「先生のひとこと（授業と学校図書館）」「今月の学校図書館」「学校図書館の日常」「テーマ別ブックリスト」など、学校図書館の運営はもとより、正しく授業への活用を支援するためのサイトです。
- 5 「**全国学校図書館協議会（全国 S L A）**」 <http://www.j-sla.or.jp>
学校図書館に携わるすべての人々にとって、最も頼りになる団体の一つ。それが全国 S L A (Japan School Library Association) です。サイト中の「司書教諭の方へ」「学校司書の方へ」は日々アクセスすることをお勧めします。さらに、SLA による調査や国の調査等の資料、また、「図書館通信」についての情報も大いに役立ちます。
「学力向上のための読書活動『学校図書館ハンドブック』」も、ぜひご覧ください。
- 6 「**S L i i i C（スリック）学校図書館プロジェクト**」 <http://www.sliiic.org/>
スリックとは School Libraries Communication Collaboration and Combination の略です。学校図書館に携わるすべての方々の日々の活動の支援を目的としています。学校現場で働く学校図書館員や学校図書館に関心のある研究者・学生が協力して運営しているだけあって、「図書の補修」「ブックコートのかけかた」をはじめ、実践面に役に立つ情報が満載です。

最後に、地元の組織を紹介します。

7 「福岡市学校図書館支援センター」

http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/support_centers/index/

電 話：０９２－８５２－０６３９ ＦＡＸ：０９２－８５２－０８０１

「読書センター」・「学習・情報センター」の両機能が十全に発揮される、学校図書館の運営を支援することを目的に活動しています。電話による相談の他、実際に学校を訪問しての助言を行っています。また、授業のための学習支援用図書の貸出しをしています。

* 学習支援用図書の貸出しは、９月から中学校も行うことを目指し、現在準備中です。

□ 福岡アジア美術館・福岡市総合図書館からのお知らせ（３月～４月）

* 福岡アジア美術館

「アジアの絵本と紙芝居の読み聞かせ」：３月後半から４月の日程です。

（３月）２２日（火），２７日（日）

（４月）１０日（日），１２日（火），２４日（日），２６日（火）

（時 間）１１：３０～１２：００

１３：００～１３：３０（１日２回）

（会 場）７階「キッズコーナー」（申込み不要）

♪ ８階図書室では、４月１９日まで

「韓国アート 1965－2015」展 に関連した

韓国アートに関する本の特集展示が行われ

ています。（写真右）



❖ お知らせ

福岡アジア美術館、福岡市博物館、福岡市美術館では、４月２３日の「子ども読書の日」を受け、４月１９日から５月２２日まで（予定）、それぞれの図書閲覧室にて「本と出会うミュージアム 2016」が開催される予定です。詳しくは次号で紹介いたします。

* 福岡市総合図書館

毎月の「おはなし会」：３月後半から４月の日程です。

（３月）２６日（土），２７日（日）

（４月）２日（土），３日（日），９（土），１０（日）

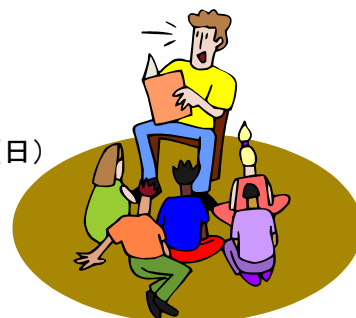
１６日（土），１７日（日），２３日（土），２４日（日）

♪ 時間と場所：土曜日：１４：３０～（幼児向け）

日曜日：１４：３０～（幼児向け）

１５：１５～（幼児～小学生向け）

場 所：「こども図書館 おはなしの家」です。



□ 図書館歳時記 (3月下旬～4月)

展示や催事の企画の参考に！

* 4月 2日：「国際子どもと本の日」

第1回国際アンデルセン賞名誉賞受賞者である イエラ・レップマンの提案を受け、国際児童図書評議会が1967年に制定しました。

(この日はアンデルセンの誕生日でもあります。)

日本国際児童図書評議会のアドレス：<http://www.jbby.org/>

* 4月10日：「教科書の日」

新しい教科書に出会うこの月、教科書を大切に扱うことなどをよびかけようと、一般社団法人教科書協会が制定しました。

* 4月23日：「世界図書・著作権の日、サン・ジョルディの日(世界本の日)」

世界図書・著作権の日は読書と文化の発展を促進するため、1995年ユネスコが制定しました。(サン・ジョルディの日については通信の平成26年4月号をご覧ください。)読書推進運動協議会では、この日から5月12日までを「こどもの読書週間」としています。

* 4月30日：「図書館記念日」

「図書館法公布の日」を記念して、1971年日本図書館協会により制定されました。



✿ その他(本の創刊日など)

* 4月 1日：雑誌「白樺」創刊(1910)

* 4月14日：ウェブスター「アメリカ英語辞典」出版(1828)

* 4月15日：「古今和歌集」完成(905)

4月は本にまつわる記念日が多いですね！

✿ 3月・4月に関係する文学者・詩人・俳人たち

♪ 3月・4月生まれ的主要な文学者たち

3月25日	樋口 一葉 (1872)	3月27日	遠藤 周作 (1923)
4月 2日	アンデルセン (1805)	4月 7日	小川 未明 (1882)
4月11日	金子みすゞ (1903)		

♪ 3月・4月に亡くなった主要な文学者たち

4月13日	石川 啄木 (1912)	4月16日	川端 康成 (1972)
4月23日	シェイクスピア(1616)	4月23日	セルバンテス(1547)

✿ 小川未明 について

4月生まれの文学者の中に、「日本のアンデルセン」と評される人がいます。それが小川未明です。代表作は「赤い蠟燭と人魚」「月夜と眼鏡」「野ばら」などです。彼は昭和21年に創立された「日本児童文学者協会」の初代会長を務めた人でもあります。彼の母校である上越市立大手町小学校には、「野ばら」の一節が書かれた石碑があるそうです。

□ 図書館員のひみつの本棚 《 No.119 》

福岡市総合図書館 読書相談員の重村さやかさんがすてきな本を紹介してくださるコーナー。
さて、今回はどのようなお話しでしょう？

♪ 今月の「図書館員のひみつの本棚」の本：

『おなべ おなべ にえたかな？』

（こいで やすこ／さく 福音館書店 1997 年 864 円）

あ～、
おいしかった！



♪ あとがきにかえて * * * * *

今年も12か月がまたたく間に過ぎたように思えます。

「学校・園で、子どもの読書活動に携わっていらっしゃる皆様に、少しでも役に立てただけのように」という思いで、毎月、通信の作成にあたっていました。十分にご期待に沿えるものではなかったかもしれませんが、一部でも活用していただけたところがございましたら幸いです。

福岡市学校図書館支援センターも稼働となり、子どもたちの読書活動や学校図書館の環境整備については、先生方の創意工夫がますます活かしやすくなってきているのではないかと期待しているところです。

この通信でも、多くの学校・園でのすばらしい実践や、読書活動・学習活動に有益な情報を、もっとたくさん発信できたらと思っています。そのためにも、各学校・園からの「このようなことをやっています・やります」という情報提供がぜひ必要です。

連絡先は下記のとおりです。どしどし情報をお寄せいただきますよう、お願いします。

最後になりましたが、この一年、通信の作成にあたり、取材にご協力いただきました各学校、ならびに諸団体の皆様にあらためて感謝申し上げます。

発 行： 福岡市教育委員会 生涯学習課

電 話： 711-4655 FAX： 733-5538